

第1回秋田市マイタウン・バス南部線 雄和地域運行協議会議事要旨

開催の日時	平成22年4月10日(土) 午後2時30分～午後4時30分
開催の場所	秋田市雄和地域活動センター 2階大会議室
委員数	16名
出席委員	13名
議題	(1)秋田市マイタウン・バス南部線の導入経緯について (2)秋田市マイタウン・バス南部線雄和地域の路線および時刻について (3)運行実績について (4)今後のスケジュールについて
事務局	1 開会 2 秋田市マイタウン・バス南部線運行協議会設置要綱について説明 3 委員の紹介 4 会長選任について
委員	片桐委員を推薦する。
委員一同	異議なし
会長	挨拶 会長代理に加藤志美雄委員を指名する。 議題に入る。5(1)～(3)について事務局から説明願う。
事務局	(資料に沿って説明)
会長	意見等ないか。
委員	1、2本でも四ツ小屋駅から秋田駅までの直行便がほしい。これは多くの利用者が望んでいる。 また、大回りコースの時間が長すぎる。
事務局	前後するが、議題4で説明する予定だったが、利用者のニーズを把握す

		るためのアンケートを行うこととしている。その結果をもとに、乗り継ぎ回数、時間の短縮等に優先順位をつけて方針を決める必要がある。
委 員	員	直通便とする場合、秋田中央交通(株)との協議が必要なのか。
事 務 局	局	いわゆる競合については、運輸局でも許可を出す際慎重になっている。秋田中央交通(株)との協議が必要で、現在も検討はしている。
委 員	員	現在の四ツ小屋駅ではなく、もっと路線バスとの乗り入れ本数が多いところを接続地点にできないのか。
事 務 局	局	現在四ツ小屋駅での接続が悪ければ、秋田中央交通(株)に話すこともできるが、まずアンケートで利用者の利用目的、行き先について把握しなければならぬ。利用者の意向が多ければ交渉しやすくなる。
委 員	員	アンケート結果を基に今後我々が協議していくということでよいか。
事 務 局	局	よい。
委 員	員	この協議会ができることは多くの住民が知っていて、色々と要望を受けている。 一方で住民が利用促進し、継続していかなければならないという意見もある。
委 員	員	説明会でも話は出たが、スクールバスとの兼ね合いはどうなったか。
事 務 局	局	目的地が異なるのに、到着したい時間が同じで、距離も長いと根本的に難しい点がある。現在教育委員会と前向きに協議はしている。
委 員	員	時刻の間隔が長く、乗車時間も長い。昔に戻っている気がする。
事 務 局	局	いろいろな要望がある。路線バスとJR両方に接続してほしいとか、乗り継ぎの際はお互いに待っていてほしいとか。マイタウン・バスでは、路線バスが遅れた場合、10分程度は待つこととしている。
委 員	員	最終便については、15~20分待つようにしている。Aコース・Bコース同時に出発する場合は、どちらかを定時に運行し、待っている一方と市民センターあたりで接続するように調整している。
委 員	員	アンケートの中で利用者からのアイデアも書いてもらえるようにして

		ほしい。
委 員		ある老人からは、通院の帰りの便がないため、病院へ行くのをやめたということを聞いた。通院のための乗り継ぎや、日赤へ直接行けるのがあればよい。
委 員		乗り継ぎを御所野にしてはどうか。
委 員		やはり競合になるので、難しい。
委 員		前のように秋田駅から市民センターまでは秋田中央交通(株)で、ユーグルだった部分をマイタウン・バスで運行してはどうか。
事 務 局		これまで6回の研究会を経て決まったことであり、そう簡単に変えることはできない。運行してみてわかってきたこともあるので、今後考えていく必要がある。
委 員		四ツ小屋駅から秋田駅間は乗降車させずに秋田駅まで運行すれば競合にはならないのではないか。
事 務 局		それも路線の競合にあたる。
会 長		萱ヶ沢の住民は、旧大正寺線のように戸米川方面を通ってほしいと思っている。旧大正寺線、旧種平線に戻し幹線のみを運行する等しなければ、時間短縮等の問題は解決しないと思う。支線の部分はバス並みの料金に安くして、ハイヤーでデマンド運行にしてはどうか。
事 務 局		一旦利便性を得た人が、それを損なうことはかなり抵抗がある。
会 長		それはわかるが、ほとんど利用者がいないところを往復するのは無駄ではないか。
委 員		だからといって支線をばっさり切ってしまうのはどうか。幹線のみを運行したからといって、利用が増えるとは思えない。
委 員		やはり利用者の声を聞いてから判断すべきではないか。
会 長		では、5(4)について事務局から説明願う。
事 務 局		(資料に沿って説明)

会	長	意見はないか。	
会	長	アンケートは全戸配布したほうがよいのではないか。利用者だけでなく、今後利用するであろうという人の意見も必要ではないか。	
委	員	全戸配布でもよいが、実際利用しているか判別できるようにしてほしい。	
委	員	全戸配布のほかに、利用者は利用者で別に調査すべき。	
委	員	全戸配布すれば、その地域の感情的な意見も入ってくる。将来的な意見を尊重するのか、今現在利用している人の意見を尊重するのかで対象が違ってくるのではないか。	
委	員	全戸配布したという実績も必要なのではないか。	
事	務	局	全戸配布と利用者の両方行うことで検討する。
委	員	他地域の同じような現状にある自治体の例や成功例を調べて報告してもらいたい。	
事	務	局	情報収集する。
委	員	中学校のクラブ活動の帰りの時間にあっていないので検討してほしい。小学校・中学校とも自家用車での送迎が多い。それをバス利用に促すような方策も必要なのではないか。また、回数券や定期券についての周知方法がよくない。	
事	務	局	周知方法については、今後検討する。 中学校の時間については、アンケート結果次第で検討していきたい。
委	員	時間帯や地域内・地域外の移動も含めて検討しなければならない。	
委	員	地域内の住民は時刻等よく理解しているが、地域外から来る人はよくわかっていない。周知方法等ないものか。	
事	務	局	秋田駅のバス案内システムの改修も含め、今後検討していく。 今後、アンケートの素案を作成し郵送するので、ご意見をお願いする。

- 協議会終了 -

